

岩川光 + 相川瞳

QUENA

VIBRAPHONE

2016 10月02日(日)

開場 14:30
開演 15:00~

(2ステージ入替なし 途中入場可) (1drink=600円~)

MC 3,000円 + 2drinks order

CAFE **B**EULMANS

お問い合わせ: info.cafebeulmans@gmail.com

TEL: 03-3484-0047

世田谷区成城6-16-5 カロザ成城2F

イベント日以外 営業時間

cafe time 15:00 -

bar time 19:00 -

火曜日・日曜日定休 イベント日以外

メールでのご予約の場合、必ず当日ご連絡がとれる電話番号をご記載ください。



岩川光

革新的な演奏技術でその可能性を刷新し続けるケーナ奏者であり、複雑でありながらダイレクトに琴線に触れる楽曲に定評のある作曲家である。9歳よりケーナを始め、同時にバロック・リコーダーも学ぶ。また音楽理論や作曲法も少年期から独学。後にボリビアなどでも研鑽を積む。各国の様々なフェスティバルへの出演やツアー公演を通じ高い評価を得る。13年よりブエノスアイレスにも拠点を置き、ディノ・サルーシ、ハイメ・トーレス、ファン・ファルーら世界的巨匠たちとも共演を重ね、惜しめない賞賛を受ける。現在はソロ、キケ・シネシとのデュオ、自身のトリオ(佐藤芳明、林正樹)、セルカン・イルマスとのデュオ等を軸に、様々なプロジェクトを展開。『deseo』(2014・シネシ&岩川)、『primero』(2014・岩川トリオ)、『amalgama』(2015・イルマス&岩川)を発表。2015年8月よりハイメ・トーレスのケーナ奏者も務める。2016年10月には新主宰レーベルOTONOM ADOより、岩川光トリオ名義で『SEGUNDO』、岩川光ソロ名義で『SOLO』を2枚同時リリース予定。

相川瞳

2006年東京藝術大学音楽学部打楽器科卒業。2007年3月にはブルガリアで開催されたプロヴディフ国際打楽器コンクールDUO部門にて2位入賞(1位なし)を果たした。2013年大晦日「大友良英withあまちゃんスペシャルビッグバンド」のメンバーとして、NHK紅白歌合戦に出演。レコーディング、アーティストサポート、現代音楽、ミュージカル等、ジャンルを問わず、マルチな女性パーカッショニストとして活動中である。